

令和7年度  
学校便り

# こすもす



小林市立幸ヶ丘小学校

みんなの想いがつくる

「幸せ」の学校 幸ヶ丘

2025.11.11



## 「幸ヶ丘太鼓」をとおして学んだこと

「幸ヶ丘小って言ったら何？」と子ども達に訊くと「幸ヶ丘太鼓」と答えます。学校として力を入れている取組でもあり、20年近い歴史もあります。その目的は、「自信と達成感の涵養」です。今年も“太鼓フェスティバル”と“西諸県地区小中学校音楽大会”の2回、大きなステージでの発表を立派に終わりました。児童に「太鼓をしてよかったことは何ですか。」と訊いてみました。すると、「上手に叩けるようになった」「大きな声が出せるようになった」などの技術面の回答に加え、「みんなで協力できた」「多くの人の前で発表することができた」「発表するときに自信がもてるようになった」など、目的である自信と達成感の涵養に繋がる内容も多くありました。全校児童が一つになって、大きな成果を実感できる幸ヶ丘太鼓の取組は、子ども達を確実に成長させているようです。これからもみんなで力を合わせてがんばっていきます。指導して下さった響座の今村先生、ステージでの発表を見に来てくださった方々、日頃から応援して下さっている保護者や地域の方々に心から感謝いたします。

## 太鼓フェスティバル(11/2)・西諸県地区小中学校音楽大会(11/7)

今年も大きなステージで立派に発表し、たくさんの感動をもらいました。法被姿はいつ見てもカッコいいね。みんな、本当によくがんばりました！

